

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
行政法	藤枝律子	講義	4		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>社会保障、道路交通、ガス・水道・電気などの生活手段の整備や運営・管理にとどまらず、環境保全、消費者保護など様々な分野における公共的な仕事が、国や地方自治体によって担われている。現代社会に生きる我々にとって、行政は不可欠な存在であり、行政活動は、日常的に私たちの生活を規制したり、助成したり誘導したりしている。そして、社会そのもの、人々の生活のあり方が多様性を増すとともに、行政活動のあり方も多様なものとならざるをえない。そこで、改めて行政とは何か、行政の果たすべき役割とは何かが問われるようになってきている。本講義では、こうした現代的状況を視野に入れつつ、多くの判例に目を通しながら、行政と行政法について考える。</p>						
到達目標	<p>制度変化の中にある行政法について、基本的な原理や仕組みについて理解を深め、法的思考を身につけることを目標とする。</p>						
回	学習内容		回	学習内容			
1	現代行政と行政法		16	行政規則の概念と類型			
2	現代行政の特徴		17	行政規則の適法性要件と司法審査			
3	行政と憲法		18	行政計画-概念と意義			
4	行政活動の目的・手段・内容		19	行政計画-策定手続			
5	行政法の概念		20	行政計画-適法性要件と司法審査			
6	行政法の法源		21	行政行為-概念と意義			
7	法治主義とは何か		22	行政行為-成立・効力			
8	行政法の諸原則-比例原則・平等原則		23	行政行為と行政手続			
9	行政法の諸原則-信頼保護の原則		24	行政行為-法律の授権			
10	行政手続-行政手続と法治主義		25	行政行為-適法性要件			
11	行政手続-適正手続の原則		26	行政行為の効力			
12	行政準則-概念と意義		27	行政行為-取消し・無効・撤回			
13	法規命令の概念と類型		28	行政行為-司法審査			
14	法規命令-法律の授権		29	行政指導・行政の実効性確保の制度			
15	法規命令-立法による統制と司法審査		30	まとめテスト・講評			
予習内容 復習内容	<p>予習：事前に示す教科書・資料を読んでおく。 復習：講義中に示した判例の判決文に目を通す。</p>						
教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書、参考文献等は、初回講義時に提示をする。 ・講義時に、レジュメ、資料を配布する。 ・『ポケット六法』等コンパクトなものでよいので六法を持ってくること。 						
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめテスト 70%、および平常点（出席時に提出するレポート） 30%で評価する。 						
実務経験							
その他 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法とあわせての受講計画が望ましい。 						